



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月6日

上場会社名 サイバーコム株式会社 上場取引所 大
コード番号 3852 URL <http://www.cy-com.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 剛喜
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 中山 直人 (TEL) (045) 312-3271 (代表)
四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,669	4.8	102	△4.5	105	△11.8	71	1.4
24年3月期第1四半期	1,593	25.2	107	—	120	—	70	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第1四半期	円 銭 35.51	円 銭 —
24年3月期第1四半期	35.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第1四半期	百万円 5,140	百万円 2,927	% 57.0
24年3月期	4,866	2,904	59.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,927百万円 24年3月期 2,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 24.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	3,250	2.1	134	4.5	137	△7.8	80	△6.8	39.89
通 期	6,660	2.7	305	32.4	310	15.5	183	103.3	91.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	2,005,400株	24年3月期	2,005,400株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	73株	24年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	2,005,379株	24年3月期1Q	2,005,400株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
【第1四半期累計期間】	
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として回復基調にあるものの、欧州諸国における財政金融問題の深刻化に伴う世界経済の減速懸念、電力の安定供給への不安等により先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当業界においては、IT投資需要が回復基調にあり、スマートフォンやタブレット端末の市場規模の拡大に加え、クラウド・コンピューティングの進展による新たな利活用に向けたソフトウェア開発の需要が見込まれている一方、国内外企業の競争激化による影響が懸念される状況となっております。

このような状況下、当社は業界のニーズに対応すべく今後の進展が見込まれる分野への案件獲得に注力すると共に、リピートオーダーの確保や新規顧客の開拓に加え一括受託作業の拡大に向け、積極的な受注活動を推し進めてまいりました。特に一括受託作業においては、W字モデルの開発手法を取り入れた「当社標準開発モデル」の導入やソフトウェアの構造分析を行う「リバースエンジニアリングサービス」の活用等により品質の向上を図り、さらにOSSの活用や部品化等による生産性向上への取組みも行っていました。また、SIサービス（構築・保守・運用サービス）や「Cyber-Smart C T I」を中心とするプロダクト等の販売強化にも努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高16億69百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益1億2百万円（前年同期比4.5%減）、経常利益1億5百万円（前年同期比11.8%減）、四半期純利益71百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

当第1四半期累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ソフトウェア開発事業)

当社の主力事業でありますソフトウェア開発事業は売上高13億11百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益2億1百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

内訳として、通信ソフトウェア開発は、OpenFlow技術を活用したルータやコアネットワークの開発、データトラフィック増加に伴うネットワーク負荷軽減への対応案件等を受注いたしました。制御ソフトウェア開発は、複合機やプリンター、車載系の開発案件等を中心に受注いたしました。また、業務ソフトウェア開発は、ERPや電子カルテの開発案件に加えECサイト構築案件等を受注いたしました。

(サービス事業)

サービス事業は売上高3億58百万円（前年同期比122.3%増）、営業利益49百万円（前年同期比158.8%増）となりました。クラウド化の潮流やBCP（事業継続計画）対策の需要が拡大するなか、SIサービス（構築・保守・運用サービス）において、組織を強化しさらなる効率的受注に努め、受注を拡大いたしました。また、「Cyber-Smart C T I」を中心とするプロダクト等の販売を拡大いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べて2億74百万円増加（5.6%増）し51億40百万円となりました。その内訳は、流動資産が2億98百万円増加（7.3%増）し43億61百万円となり、固定資産が24百万円減少（3.0%減）し7億79百万円となったことによるものであります。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金の減少1億23百万円、受取手形及び売掛金の減少31百万円、短期貸付金の増加3億99百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて2億51百万円増加(12.8%増)し22億12百万円となりました。その内訳は、流動負債が2億31百万円増加(23.7%増)し12億10百万円となり、固定負債が19百万円増加(2.0%増)し10億2百万円となったことによるものであります。

流動負債増加の主な要因は、買掛金の減少33百万円、未払費用の増加4億47百万円、未払法人税等の増加56百万円、賞与引当金の減少2億75百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて23百万円増加(0.8%増)し29億27百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月8日発表の業績予想のとおり推移しており変更ありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,313,354	1,189,417
受取手形及び売掛金	1,385,105	1,353,527
商品	848	349
仕掛品	101,398	98,371
短期貸付金	1,000,515	1,400,390
その他	261,538	319,111
流動資産合計	4,062,760	4,361,167
固定資産		
有形固定資産	253,261	253,575
無形固定資産	66,340	58,952
投資その他の資産	484,232	466,936
固定資産合計	803,834	779,464
資産合計	4,866,594	5,140,632
負債の部		
流動負債		
買掛金	129,609	96,581
未払費用	180,847	627,890
未払法人税等	54,658	111,036
賞与引当金	432,994	157,929
役員賞与引当金	20,120	3,772
工事損失引当金	288	2,187
その他	159,998	210,869
流動負債合計	978,515	1,210,268
固定負債		
退職給付引当金	958,430	979,717
役員退職慰労引当金	24,950	22,920
固定負債合計	983,380	1,002,638
負債合計	1,961,896	2,212,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	399,562	399,562
資本剰余金	307,562	307,562
利益剰余金	2,197,572	2,220,657
自己株式	—	△57
株主資本合計	2,904,697	2,927,725
純資産合計	2,904,697	2,927,725
負債純資産合計	4,866,594	5,140,632

(2) 四半期損益計算書
【第1四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,593,088	1,669,352
売上原価	1,235,765	1,297,436
売上総利益	357,322	371,915
販売費及び一般管理費	249,797	269,206
営業利益	107,525	102,708
営業外収益		
受取利息	1,890	2,037
雑収入	543	854
その他	10,166	366
営業外収益合計	12,600	3,258
経常利益	120,126	105,967
特別損失		
固定資産除却損	51	187
特別損失合計	51	187
税引前四半期純利益	120,074	105,779
法人税、住民税及び事業税	115,646	108,075
法人税等調整額	△65,832	△73,509
法人税等合計	49,814	34,565
四半期純利益	70,260	71,214

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)
該当事項はありません。